

鉄道ピクトリアル

2022年4月号 Vol.72 No.4 通巻No.997

〈特集〉EF66形電気機関車

■表紙 夕陽に輝くEF66 27号機……………今泉 博之
千里丘 2019-9-8

■グラフ

華麗なるハイパワーロコ (1~7ページ)

岡本文彦・富村哲男・赤座安彦・太田正行・三ッ谷政久
……………相田俊幸・藤本正成・長瀬英豊・飯屋昭典・石原裕紀
……………藪下健一・佐野嘉春・静 拓志・松本延之・大久保広樹

EF66カラーバリエーション (8ページ)

……………三浦 衛・中村智哉・岡本博之・佐藤利生
……………ふちい萬麗・森田 宏・松好弘明ほか

66近況 (108~109ページ)

……………稲毛重治・末石和寛・金子 聡・柴田康敬・関 周一ほか

27号機近影 (110~113ページ)

……………土屋友成・佐藤啓太郎・三輪誠斗・橋本和佳
……………井上英樹・大野秀一・馬淵佑希・眼目佳秀ほか

EF66形形式集……………写真:松本 崇・斎藤 正ほか… 38

貨物列車牽引の華EF66……………写真:太田 修・福田静二ほか… 44

EF66ブルトレ牽引時代……………写真:大里信之・川井一彦ほか… 50

貨物線を走った団体臨時列車「海底トンネル号」
……………写真:梶川義実ほか… 56

Pictorial Color Gallery その美しき横顔……………飯塚 卓治…105

〔JR東日本「往年の名機、一同に会す」車両撮影会を開
催／東急電鉄8500系残り2本に／JR九州西九州新幹
線「かもめ」N700Sの海上輸送／東武鉄道の話題

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)……………116

京浜急行電鉄 大集合! 1500形鋼製車写真撮影ツアー開催
……………構成:園田 淳…124

連載・昭和の鉄景(第64回)……………椎橋 俊之…160

■本文

今月の話題: EF66形電気機関車……………編集部… 9

形式解説 高速貨物列車用電気機関車 EF66形……………服部 朗宏… 10

EF66形の来歴とメカニズム……………三品 勝暉… 24

貨物輸送から見たEF66形……………植松 昌… 59

電気機関車の動力伝達機構—主電動機から動輪へ、動輪から連結器へ—
……………辻村 功… 76

寝台特急「はやぶさ」一代記……………寺本 光照… 86

鉄道の話題……………編集部… 58

変貌を遂げるタイの鉄道—2021年冬の見聞録—……………柿崎 一郎…126

阿佐海岸鉄道とDMV……………青山 修治…132

書評(685)『鉄道は都市をどう変えるのか—交通インパクトの社会学』
……………三木 理史…139

鉄道技術との60年⑩—日本の鉄道の安全と安心—……………曾根 悟…140

国鉄の気動車循環急行あれこれ②……………三宅 俊彦…144

鮮鉄「ひかり」の「のぞみ」の展望車と韓国鉄道博物館の保存車
……………服部 朗宏…148

オリンピックを送り出していた85年前の「のぞみ」…小牟田哲彦…158

1月のメモ帳……………159

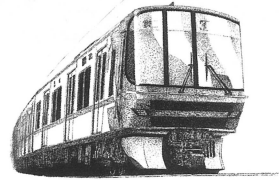
読者短信・情報ファイル……………161

後部車から……………163

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット:山本茂樹

EF66形電気機関車

1960年代、国鉄は幾度かの長期計画を策定し、車両はもとより線増、電化など輸送改善、近代化を目指してさまざまなシステム改良を進めていた。電気機関車についても電化の進展とともに1958年のED60形から直流、交流、交直流それぞれに新系列機関車が続々開発され、増大する輸送を担っていた。1960年には山陽本線電化によりEF60形が誕生し、牽引性能が向上し本格的な長距離運用により貨物輸送が強化されていった。こうして1965年にはEF65形が登場し、国鉄直流電気機関車は標準化が進められたが、東海道・山陽本線の高速度貨物列車の強化を進めるため、機関車のさらなる高出力・高性能化を図り輸送需要に対応した試作機EF90形(→EF66 901)を1966年に開発し、高速貨物列車牽引用として導入された。1968年からはEF66形として量産機が登場したのである。

EF66形はそれまでのEF65形の標準形電動機MT52(425kW)に対し、1.5倍に出力を増強したMT56(650kW)を使用するなど、新開発あるいは改良が加えられた機器・装置を採用し走行・牽引能力を向上させ、1975年まで56両を新製(試作機を含む)。東海道・山陽線の高速度貨物を中心に貨物列車牽引に活躍した。1980年代の貨物輸送削減以降は1985年から寝台特急「はやぶさ」をはじめとして、EF65形に代わり花形の特急列車牽引機として一躍脚光を浴びる。JR発足以降、JR貨物では高速コンテナ輸送体系の増強とともに、1989~1991年に100番代に区分された33両の増備も実施された。その後もEF66形はブルートレイン、高速貨物の牽引機として活躍を続けるが、今日では寝台特急はすでになく、JR貨物所属の機関車の世代交代も進む中、初期型はほぼ退役し、100番代機も先行きは明るくない状況となっている。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlight Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyōdaku, Tokyo/Japan